

の上にもゆくようになれば餘程論理的になります
が、幼児期の取扱ひはまことにむづかしいと思ひま
す。

近代哲學の父と稱せらるゝデカルトの子供時代に
は、やはり質問が大好きで、いつも親兄弟を手こづ
らしたこの事です。あまり質問好きなので、『小さい
哲學者』と云ふ雑名を家につけました。その可愛らし
い質問狂が遂には大哲學者となり、「我思ふ故に我あ
り」など、云つた處をみると、數知れぬ質問を自ら發
した揚句に、此の一大鐵案を得たかとも思はれ、獨
りでは、笑まれます。

○編輯室より

△春になりました。寒さにかちんでゐたすべてのものがびの
びとして新しい歌をうたふときが來ました。

△來月は本會の主催で兒童保護宣傳の催しがあり、五月には大
分市に第三回全國幼稚園關係者大會があります。いよく活
動の時が來ました。

本誌定價

一冊(郵稅共)金貳拾五錢 六冊 前金壹圓五拾錢
十二冊 前金 參 圓 (郵券代用壹割増)

購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ
込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六
番)

大正十年三月十二日印刷
大正十年三月十五日發行

東京市下谷區花園町一番地
編輯兼發行者 黒 瀨 覽

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷者 柴 山 則 常

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷所 杏 林 舍

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會